

令和 2 年度 入学 試験 問題

外 国 語

ド イ ツ 語

150 点 満 点

《配点は、一般入試学生募集要項に記載のとおり。》

(注 意)

1. 問題冊子および解答冊子は監督者の指示があるまで開かないこと。
2. 問題冊子は表紙のほかに 4 ページ，解答冊子は表紙のほかに 12 ページある。
3. 問題は全部で 3 題ある(1～4 ページ)。
4. 試験開始後，解答冊子の表紙所定欄に学部名・受験番号・氏名をはっきり記入すること。表紙には，これら以外のことを書いてはならない。
5. 解答は，すべて解答冊子の指定された箇所に記入すること。
6. 解答に関係のないことを書いた答案は無効にすることがある。
7. 解答冊子は，どのページも切り離してはならない。
8. 問題冊子は持ち帰ってもよいが，解答冊子は持ち帰ってはならない。

外国語（ドイツ語）については3題の問題のうち、IIIのみ公開する。

Ⅲ

次の文章の下線部(イ)(ロ)(ハ)をドイツ語に訳しなさい。

(50 点)

〈洋ちゃん、大きくなったらなにになるの?〉と親類の者や友人がたずねると、
(イ) 〈ぼくね、大きくなったら、お絵かきの先生になるの〉とまだ幼なかった息子の洋
一が答えるのを聞いたたびに洋介は苦笑した。

そして、そういう時、洋介はもう二十年以上も前に、美術学校を卒業する若者
(ロ) に向って、喋っていた先生の言葉を思い出した。 その先生は、当時六十歳ぐら
いで、専門家の間では有名な絵かきであった。ただし、五十すぎまでは、仕事が新
しすぎたためか、だれにも知られず、絵も売れなかった。美術学校に迎えられた
のも、だからほんの四、五年前であった。

今、卒業する五十人はみんな芸術家であるが、あと五年すると十人になってい
(ハ) る、それが十年するとひとりになっているだろう、とにかく十年がんばりなさい、
とその先生はいったのだった。 勿論、^{もちろん}洋介も、他の若者も、その先生のいう
ことはその時わからなかった。

(富岡多恵子『子供の絵』より)

(出典) 富岡 多恵子『子どもの絵 「当世凡人伝」 所収』

問題は、このページで終わりである。